

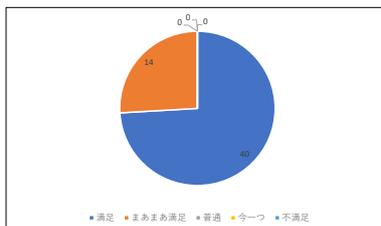
SWEST27 アンケート集計結果

回答数：54名（参加者数：107人）

1. SWEST全体についてのご感想

1.1 SWEST27に参加していかがでしたか？

満足	40
まあまあ満足	14
普通	0
今一つ	0
不満足	0

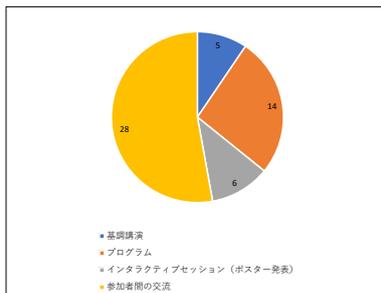


1.2 SWEST27の何が一番満足されましたか？

基調講演	5
プログラム	14
インタラクティブセッション（ポスター発表）	6
参加者間の交流	28
その他	1

※その他：全てです。

参加者が楽しめるように非常にきめ細やかな運営をされていて、頭が下がる思いでした。



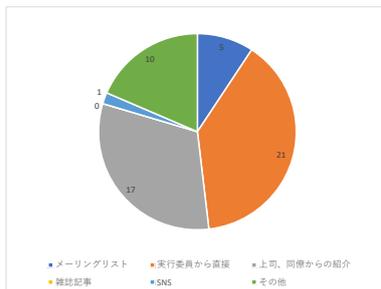
1.2の質問で「プログラム」を選択した方は、どのセッションかご記入ください。

セッション名	票数
s1a: EmblLT	0
s1b: AI時代の組み込みエンジニアの生き方を考える	0
s1c: 【参加者提案企画】「それ、誰が守るの？」～組み込みエンジニアが真剣に取り組むべき製品セキュリティ～	2
s2a: 【スポンサー】生成系AIが凄い今こそ基本を学ぼう～概念モデリングのススメ	1
s2b: 博士号とりませんか？	0
s2c: Arduinoから一歩進んでマイコンの仕組み入門	2
s3a: 【SWEST/ACRi共同企画】FPGAが変えるスーパーコンピューティングの世界	1
s3b: 俺の強つよ開発環境/オススメツールを共有しまくる会	1
s3c: 組み込みでもLocal LLMしてみたい！～Raspberry Pi 5にLocal LLMとかいろいろ入れるハンズオン～	1
s4a: FPGA AIハッカソン@HotSPA 2025参加記	0
s4b: AI教育どうやってますか？	2
s4c: 【学生提案企画】マイコンの最初の最初のハンズオン	3
s5a: 【スポンサー】Rustでつくるオペレーティングシステム	1
s5b: ロボット&IoTエッジ向け「俺SoC」AX1001について	1
s5c: 【学生提案企画】マイコンの最初の最初のハンズオン（継続）	0

1.3 SWEST27の開催をお知りになったきっかけをお教えてください。

メーリングリスト	5
実行委員から直接	21
上司、同僚からの紹介	17
雑誌記事	0
SNS	1
その他	10

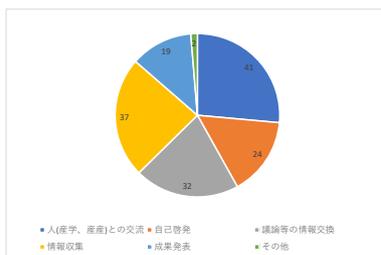
※その他：実行委員、SWEST26時の開催案内 SESSAME



1.4 SWEST27の参加目的をお教えてください（複数回答可）

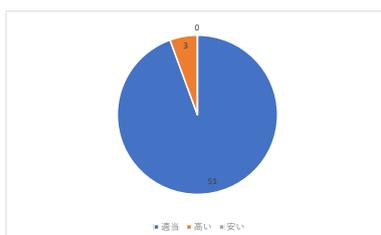
人(産学、産産)との交流	41
自己啓発	24
議論等の情報交換	32
情報収集	37
成果発表	19
その他	2

※その他：プロモーション、モチベーション向上



1.5 SWEST27の参加費はいかがでしたか？

適当	51
高い	3
安い	0

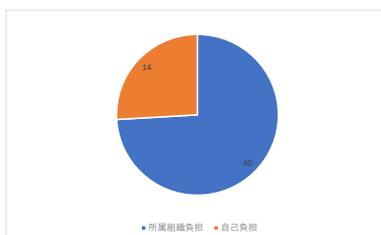


1.5の質問で「高い」「安い」を選択された方は、適当と思われる金額をご記入ください。

参加費についての意見
30,000円 学生の参加費を1万程度に

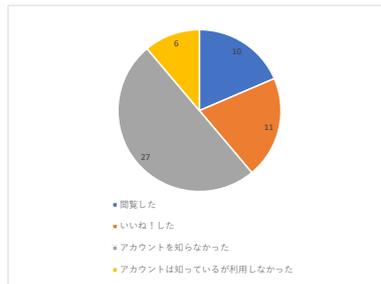
1.6 SWEST27の参加費の負担はどなたでしょうか？

所属組織負担	40
自己負担	14



1.7 XおよびFacebookのSWESTアカウントにて、開催前よりご案内を投稿しましたが、ご覧になりましたか？

閲覧した	10
いいね！した	11
アカウントを知らなかった	27
アカウントは知っているが利用しなかった	6



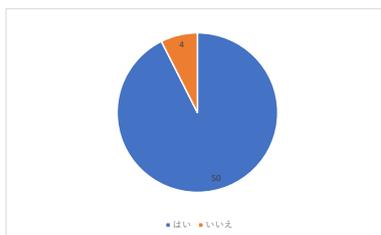
1.8 SNS（X、Facebookなど）の活用方法についてご意見があればお聞かせください。

参加者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSのチャンネルで開知していることは知りませんでした。 ・SNSを見ていないのでありません。 ・概要が記載されたポスターのようなものを作成・投稿することで、より効果を得られると思う。 ・ここに書くのが適切かわかりませんが、例年女性比率がどの程度なのか情報があると初参加の女性でも応募しやすいように感じます。業界柄女性が少ないのは参加者が重々承知していると思しますので、正直参加者側で1人とか複数なことになれば交流も兼ねて参加しやすいです。
--------	--

2. ポジションペーパーについて

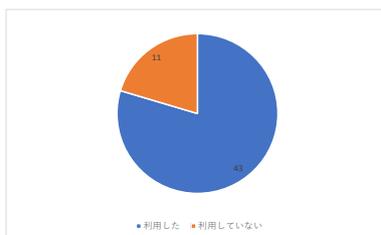
2.1 ポジションペーパーは役に立ちましたか？

はい	50
いいえ	4



2.2 ポジションペーパーをPDFで先行公開致しましたが、利用されましたか？

利用した	43
利用していない	11



2.3 ポジションペーパーの活用方法についてご意見があればお聞かせください。

参加者の意見	<ul style="list-style-type: none">・参加者の背景、お人柄をしるのに有益だと思えます。・ポジションペーパーを読んだ気になった人（所属異なる）と同部屋にする機能・今の形が良いと思います。提出遅れて申し訳ありません。・ポジションペーパーとは別にポジション一覧の欄に1行程度の間單な紹介を一覧で見れるとより良いと思った・ポジションペーパーを読んでもなかなか名前と顔が一致しないため、こんな人がいるんだ、という認識のみで、議論の際はあまり使えなかった。
--------	--

3. インタラクティブセッションについて

3.1 インタラクティブセッションのポスター発表（研究発表・プロジェクト紹介）はいかがでしたか？

大変良かった	29
良かった	22
ふつう	3
今一つ	0
不満足	0

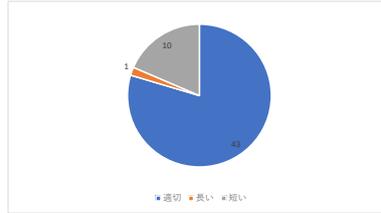


3.1の理由をお聞かせください。

参加者の意見	<p>1. 発表準備・運営設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スムーズに発表までの準備が出来た ・残り時間の告知があり、議論に集中しながらも残り時間を把握することができた。 <p>2. 盛り上がり・雰囲気</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表件数が多く大いに盛り上がった ・どのブースも人が絶えず盛り上がっていたから。 ・みなさんの特色があって良かったです ・多様な発表があって良かったです。この雰囲気を維持するのは大変と思いますがぜひ頑張ってください。 ・分野の幅広さ、自由さ ・学生の発表の場となりつつ、参加者同士の交流の場として大いに機能している <p>3. 交流・意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自身の動機を他分野の方に伝える事で、理解度が深まった。 ・自分の研究に対するアドバイスを得られてよかった。 ・様々な人から意見を聞くことができたから ・発表内容に対し意見や論点をいただけました ・発表者の方々とお互いの意見交換ができ、とても有意義な場であったため。 ・知らない情報をプロジェクトを発表する中で聴講者がいきょうしてくれたから。 <p>4. 学び・知見獲得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際にものづくりの発表は楽しかった。 ・いろいろな分野の発表をみるこができた ・自分の仕事に関連する情報を見れたため ・たくさんのポスター発表を聴けて、網羅的に研究内容を読むことができたから。 ・様々な分野・レベルの発表を聴け、色々な学びを得られたため。 ・様々な内容の知見が得られた。 ・短時間で関連する広範囲の技術を学ぶことができた ・その場でディスカッションができた ・ポスターを見るだけでは理解できない点なども、直接発表者に聞く機会が出来たため。 <p>5. ポスター・展示の良さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター展示のため、概要を把握しやすく、細かく知りたい時は説明の方と話すことができ、交流のきっかけとなった。 ・ポスター発表があると知りたいうことを色々現地で深掘りできるので、学会にはポスター発表があると良いと思っています。ただし、ポスター発表をするための会場のキャパが大丈夫かを気にするのは大変だと思っていますので、無理のない範囲でご検討頂ければと思います。 <p>6. 課題・改善点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表者でいるいるら返事をもらえただけ、他の発表を回れなかったの-1 ・自身の発表で発表を見ることが出来なかった ・個人的に興味をひくものが少なかった。
--------	---

3.2 インタラクティブセッションの時間は適切でしたか？

適切	43
長い	1
短い	10



3.2の質問で「長い」「短い」を選択した方は、理由をご記入ください。

参加者の意見	<ul style="list-style-type: none"> 発表件数に対しては少し短い 最初の30秒発表後、ブースでの展示が1時間半程度しかなかったのは短いと感じた。もっと各発表を見て回りたかった。 もう少し時間が欲しいと、多くの発表を見られると思いました。 出展の敷に対して短く感じた。 議論が盛り上がりすぎて、5、6組としか会話できなかったから。 お一人お一人と深く意見交換したかったため、少し時間が短いと感じました。 全ては見られなかった 自由工作部門で発表したが、他の発表を見て回る時間が取れなかった。
--------	--

3.3 インタラクティブセッションについてご意見があればお聞かせください。

参加者の意見	<ol style="list-style-type: none"> 実施継続・評価 <ul style="list-style-type: none"> 来年も実施してほしい。 事前に張り出してもらえるのは、十分に確認できる時間ができありがたかった。 展示時間・期間 <ul style="list-style-type: none"> インタラクティブセッションが終わって一週間ポストター展示を残してくれると嬉しい。 可能であれば2日目まで展示可能（休憩時間などに見る）で良さそうに思う。 発表者の負担・参加機会 <ul style="list-style-type: none"> 展示者がほかの展示を見る機会があまりなかった。 発表者はなかなか見に行く時間がなかった。 個人で出すと張り付きになり、なかなか他の展示を見ることができない。 放逐展示やポスターのみも面白くないというジレンマがある。 ショートプレゼンの扱い <ul style="list-style-type: none"> ショートプレゼンで結構時間を使っていたので、ショートプレゼンをなくしてしまうか。 発表者のショートプレゼン資料を一つのPDFにまとめてデータ配布の形を取るのもいいかもしれない。 実施方法の工夫 <ul style="list-style-type: none"> 部門ごとなどで複数回に分けて実施してほしい。
--------	---

4. 各セッションのご感想

4.1 どのセッションに参加されましたか？ また、各セッションに参加して如何でしたか？

参加されたセッションの横に「満足度の選択肢」からひとつ選択して記入してください。

セッション名	満足	まあまあ満足	ふつう	今一つ	不満足
基調講演：スマートコンストラクションとその関連技術	36	11	6	0	0
s1a：EmblIT	17	7	1	0	0
s1b：AI時代の組み込みエンジニアの生き方を考える	3	3	1	0	0
s1c：【参加者提案企画】「それ、誰が守るの？」～組み込みエンジニアが真剣に取り組むべき製品セキュリティ～	11	9	0	0	0
s2a：【スポンサー】生成系AIが凄い今こそ基本を学ぼう～概念モデリングのススメ	9	13	5	1	0
s2b：博士号とりませんか？	9	1	0	0	0
s2c：Arduinoから一歩進んでマイコンの仕組み入門	10	3	1	0	0
s3a：【SWEST/ACR共同企画】FPGAが変えるスーパーコンピューティングの世界	11	5	5	0	0
s3b：俺の強つよ開発環境/オスメツールを共有しまくる会	11	5	0	0	0
s3c：組み込みでもLocal LLMしてみたい！～Raspberry Pi 5にLocal LLMとかいろいろ入れるハンズオン～	13	1	2	0	0
s4a：FPGA AIハッカソン@HotSPA 2025参加記	6	8	5	1	0
s4b：AI教育どうやっていきますか？	12	8	1	0	0
s4c：【学生提案企画】マイコンの最初の最初のハンズオン	9	1	0	0	0
s5a：【スポンサー】Rustでつくるオペレーティングシステム	10	14	8	2	0
s5b：ロボット&IoTエッジ向け「俺SoC」AX1001について	4	1	4	2	0
s5c：【学生提案企画】マイコンの最初の最初のハンズオン（継続）	8	0	0	0	0

4.2 参加されたセッションについてご感想やご意見などあればご記入ください。

参加者の意見	<p>1. 研究交流</p> <ul style="list-style-type: none"> 概念モデリングは圏論と関係しており、自分の研究と関係が深かったので、太田さんと連絡をとって、意見交換を始めました。 <p>2. 雰囲気・環境</p> <ul style="list-style-type: none"> EmblITはもっとガヤガヤしてほしかった。 面白い話がたくさん聞けて満足です。 <p>3. ハンズオン・実践系セッション</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年はPC持って来たのでハンズオンが楽しかった。 マイコンの最初のハンズオンはとても良かった。初心者でもきちんと理解しながら聞けるセッションは少ないが、このセッションは初学者向けなので書いて行くことができた。 色々なマイコンに共通する知識を知ることができてよかった。 この業界は実装力を高める必要があるので、よある学会ではそういう目的のセッションがなかなかなかった。 汎用的な実装力を高められそうな「俺の強つよ開発環境/オスメツールを共有しまくる会」のセッションがあるのは良かった。 ものをつくる入り口はどうして人に聞かないと分かりづらい面があるため、非常にありがたい経験となった。 <p>4. 運営面の改善要望</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料公開の可否などあると、資料をメモしながら見るべきかどうか分かって良い。 <p>5. セッションの幅・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術的な話だけではなくUXとしてのセキュリティの議論もできて興味深かった。
--------	--

4.3 次回以降、参加したい/実施したいセッションテーマや企画案・アイデアがありましたらお聞かせください。

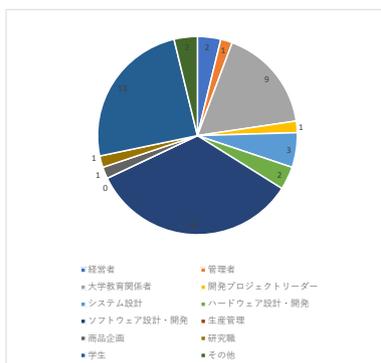
参加者の意見	<p>1. AI・教育・キャリア</p> <ul style="list-style-type: none"> AIの教育への影響関係はまだまだディスカッションしたい人が多そう、夜の分科会向け？ モデリング、システムズエンジニアリングと生成系AI キャリアデザイン、教育、研究に絡めたセッション（私が好きなテーマなので） IoT・クラウド、教育、エッジAI <p>2. セキュリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> セキュリティのセッションがあってもいいなと思いました <p>3. ハンズオン・実践系</p> <ul style="list-style-type: none"> 色々なハンズオンを楽しみにしています！ マイコンの最初のハンズオンで取り込みについてのところまで聞きたい <p>4. 国際比較・業界情報</p> <ul style="list-style-type: none"> 海外の組み込み開発事情やそれと比較して日本の組み込み業界を俯瞰してみたいなセッションがあると面白いかな、と思っています。 我々の組み込み分野での研究開発力、技術力、実装力は他の国と比べてどの程度なのかというのを知っておくのは産学官全てにとってメリットがあると思います。 <p>5. 要求分析・要件定義</p> <ul style="list-style-type: none"> 要求分析・要件定義 <p>6. 形式・運営への希望</p> <ul style="list-style-type: none"> インタラクティブセッションはまたやってみたい。
--------	--

5. その他

5.1 あなたの職種についてお聞かせください。

経営者	2
管理者	1
大学教育関係者	9
開発プロジェクトリーダー	1
システム設計	3
ハードウェア設計・開発	2
ソフトウェア設計・開発	18
生産管理	0
商品企画	1
研究職	1
学生	13
その他	2

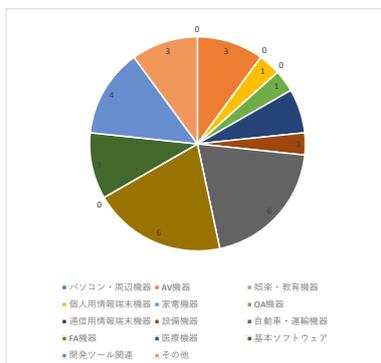
※その他：フルスタックエンジニア



5.2 企業から参加された方へ。あなたの担当分野についてお聞かせください。

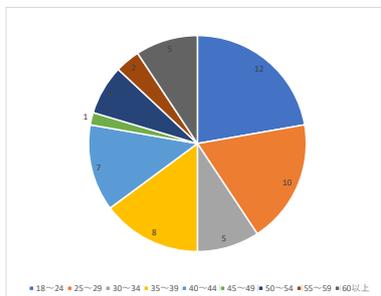
パソコン・周辺機器	0
AV機器	3
娯楽・教育機器	0
個人用情報端末機器	1
家電機器	0
OA機器	1
通信用情報端末機器	2
設備機器	1
自動車・運輸機器	6
FA機器	6
医療機器	0
基本ソフトウェア	3
開発ツール関連	4
その他	3

※その他：様々な業種のエンジニアリング
半導体設計
特に分野は定まっていない



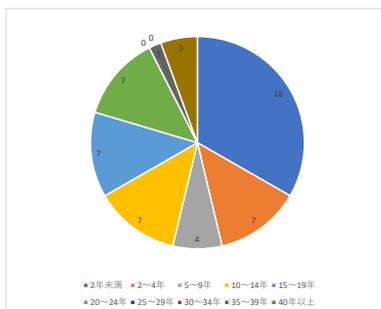
5.3 あなたの年齢についてお聞かせください。

18～24	12
25～29	10
30～34	5
35～39	8
40～44	7
45～49	1
50～54	4
55～59	2
60以上	5



5.4 あなたの組込みシステムの経験年数についてお聞かせください。

2年未満	18
2～4年	7
5～9年	4
10～14年	7
15～19年	7
20～24年	7
25～29年	0
30～34年	0
35～39年	1
40年以上	3



アンケートにご協力頂きありがとうございました。